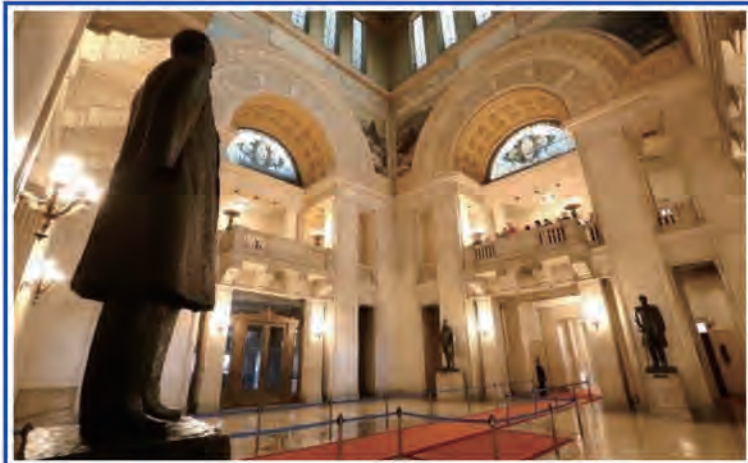


ぜひ国会見学にお越しください



伊藤俊輔事務所では、いつでも国会見学を受付しています。個人でも知人友人やご家族と、また自治会や町内会、老人会など団体でも様々なプランのご相談がいただけます。国会見学に加えて皇居や迎賓館、また浅草など観光を組み合わせたことも可能です。

(例：見学のみ無料。40人前後の団体であればバスを貸し切りお昼込で6,000円前後)

皆様のお困りごと、ご意見ご要望を是非お聞かせください。

FAX: 03-3508-3640

衆議院議員伊藤しゅんすけ事務所 宛

メールの場合は officeshunsuke2012@gmail.com もしくは [お問合せフォームから](#)



ご意見ご要望をお書きください

走れ しゅんすけ!



衆議院議員 東京都第23選挙区 町田市 多摩市

伊藤しゅんすけ



最新情報発信中! i-shunsuke.com [f](#) [t](#) [i](#) @shun76450

ロシアによるウクライナ侵攻侵略はなぜ起こったのか



2014年のクリミアをほぼ無血状態で占領し、日本も含めて制裁も限定的だったことから、ウクライナや諸外国の対応を軽視していたこと、またバイデン米大統領が軍事力をもって共に戦う様な介入はしないとのスタンスから米国やNATOが後ろ盾にならないと抑止効果が薄れたこと、更には、NATOの東方拡大やウクライナへの軍事支援が国境線に緊張をうみロシアが追い込まれたとも言われています。要因は複合的ですが、軍事力を高めれば平和になるという単純なものではなく、軍事力を持てば持つほど戦争の当事国になりやすいことも事実です。力を持って平和を維持しようという試みは非常に危ういことで、日本も政府与党が軍事力を高める、防衛費のGDP比2%目標と相当の増額、憲法9条改正、専守防衛の見直し、敵基地攻撃能力の保有、核シェアリング等に言及し、右へ右へと舵をきりたがっています。

かつて自民党の中にはいわゆるタカ派とハト派がいてバランスをとってきましたが、昨今タカ派ばかりになり、政権与党内でブレーキが効かない今、事実、立憲民主党は、野党第一党として、駄目なものは駄目と歯止めを効かせる重い役割を担っています。冷静に日本のこれまでの国柄を守り、先制攻撃をしない、専守防衛と憲法9条をいかし、法を超えない範囲の中で、必要な防衛力軍事力を備えていく現実的な安全保障政策が求められます。

国会の審議では、度々、特に外交防衛安全保障に関しての情報が伏せられがちです。日本はどれだけの武器や弾薬を保有し、アメリカも議会を通さなきゃいけない中で、有事の際に日本が独自でどれだけのことが出来るのか等、質疑でもほとんど答弁せず議論が深まらず国民にとっても不利益です。与野党で最低限の情報共有の枠組みが必要で、国会法52条2項で委員会は委員の過半数の決議で秘密会を開催することができる規定があり、これまでも秘密会形式で参考人招致を行った例もあり、米国等でも秘密会同様のものが頻繁に活動され、深い議論をされています。これまでの国会での考え方の中では難しいことであっても、国益になる、まっとうな議論が出来るように、秘密会等の活用で情報共有の新たな枠組みを創るよう求めています。

プロフィール

- 1979年8月5日 町田市生まれ 町田市在住
- 富士幼稚園 卒園 ■ 桐蔭学園小・中・高・大 卒業 ■ 北京大学 留学
- 中央大学経済学部 卒業 ■ 会社経営 元役員
- 第46回・第47回衆議院議員選挙 次点
- 第48回衆議院議員選挙 76,450票 初当選
- 第49回衆議院議員選挙 126,732票 2期目当選

主な役職

党青年局長代行/都連選対委員長/議院運営委員会/安全保障委員会/法務委員会/日中友好議連/障がい・難病政策推進議連/旧公団居住安定化推進議連/小田急多摩線延伸促進議連顧問/タクシー政策議連/新体操連盟副会長/長野県人会連合会顧問/拉致議連/連合政策フォーラム議員

ご氏名: TEL: FAX:
ご住所: MAIL:



NPO法人「あなたのいばしょ」を視察

昨今、イギリスでは孤独担当大臣が導入されるなど、日本も貧困やヤングケアラー、ひきこもり、不安定就労(ロスジェネ世代)など様々な問題がありますが、コロナ禍でさらに孤独孤立対策が必要になっています。オンラインチャットの相談を通じて孤独・自殺対策に取り組んでいる「あなたのいばしょ」のメディア等でも活躍されている大空幸星(おおぞらこうき)さんに現状と課題について聞き、現地視察をしました。

電話ではなくオンラインチャットで相談を受け付けているのが特徴で、ボランティア約600名相談員約30名で運営、海外にいる日本人からの相談も受ける為、海外26ヵ国から24時間対応可能で、現在年間約25~26万件の相談があるそうです。

電話と違い、待たせる間に、まず、ボットと会話をしてもらい相談内容や自殺リスクなどに応じてカテゴリを振り分けられるアルゴリズムが導入されています。相談の7割が女性ですが、実際の自殺の7割は男性で、貧困や非正規等の女性より責任ある役職や立場の女性が多く、相談する相手がいない方や弱音を吐けない方のリスクが高いそうです。LGBTQの方や小学生や10代など若い方の相談



も増えています。一番相談が多い時間は22時~朝方で、自殺リスクが高いのは0時~2時ですが、行政窓口の基本9時~17時では対応できていない状況です。子供たちにはタブレットの配布等が進み相談出来る環境が整う一方で、深夜帯の使用や持ち帰り禁止されている場合が多く使えないことも課題です。

孤独は自己責任で個人の問題だという風潮、生活保護を受けるのは恥との社会の風潮を変えながら、教育を通じて相談したりされることを経験することや、民生委員の活用、相談員や窓口業務の支援等も含めて、望まない孤独孤立に対して具体的な対策に取り組んで参ります。



【困りごと相談会@まちだ】を開催

たくさんの方々のご協力で開催して頂き、コロナ禍でのご相談やお困りごと等、また話を聞いてほしいと言う方々と沢山の方々にお越し頂きました。地方議員の方々や弁護士等の専門的な相談員もあり、帰りには食料や生活用品配布も。こういう場が増えるよう、これからも継続して活動して参ります。また、何かお困りごとやお手伝いできる事がございましたら、悩まずにいつでも伊藤事務所や身近な仲間の議員にご連絡ください。精一杯お手伝いさせていただきます。



お気軽に
ご相談
ください！



町田市議会議員
東友美



町田市議会議員
渡辺さとし



町田市議会議員
小野りゅうじ



多摩市議会議員
大野まさき



多摩市議会議員
しらた満

SNS・ホームページで最新情報発信中！

フォロー・登録をお願いします！



i-shunsuke.com
@shun76450



LINE
公式アカウント

一生懸命
配信しています！



しゅんすけが目指す「この国のかたち」



黙っていても
変わらない！

① 消費税5%へ減税

20年間のデフレ。間違った経済政策でGDP成長できず。個人消費も実質賃金も所得も下がり、結果税収も伸びない。コロナ禍でも税の軽減が必要。

② 教育・子育て・社会保障制度の充実

教育無償化。学校給食費無償化。年金は実質的制度破綻。総合合算制度、給付付き税額控除、ベーシックインカム導入の検討。

③ 働く現場の声が通る政治

非正規雇用や低賃金、長時間労働の改善。介護士、保育士などの待遇改善。最低賃金は時給1500円(月額24万円)を目指す。(諸外国同様に国費で)

④ 原発に依存しない日本へ

再エネ政策の確立と推進、省エネ化で原発に依存しない社会を中長期的な視点で実現し、新たな産業で雇用を創出し次世代に繋ぎます。気候変動対策。

⑤ 多様性を認める社会へ

障がい者、高齢者、LGBTQ、夫婦別姓、同性婚など多様性認め差別のない社会を。障がい者の親なき後も安心できるグループホームの充実を。孤独孤立対策。ヤングケアラー支援。不妊治療の適用拡大。動物愛護。

⑥ 専守防衛を貫く

憲法9条をいかに、専守防衛を貫き、合憲の範囲内で必要な軍事力、防衛力を備える。領域整備、海上保安庁の整備充実と自衛隊の連携、体制強化の法整備。日米地位協定の見直し。サイバーセキュリティ対策。

【地元政策】大学病院並みの医療体制を!!



町田市には救命救急(大学)病院が1つもありません。
脳や心臓など搬送される初動30分、40分が命取りです。

都議選や衆議院選挙、町田市長選や市議選でも一貫して立憲民主党として政策を訴えましたが、町田市には救命救急病院や大学病院が1つもなく高度医療ができません。近隣の八王子市には大学病院が2つ、相模原市には北里病院、川崎市には聖マリアンナ病院、多摩市にも日本医科大学があります。脳や心臓などの急患は初動の30分40分が命取りです。救急車を呼んでも受け入れ先がなく長時間動かないこともあります。コロナ禍でも他県の病院に断られることがありました。町田市民43万人の命や健康を守る医療体制の充実を引き続き求めてまいります。

- 2027年に鶴川駅北口ターミナルと南北自由通路、橋上駅の完成、南口ターミナル運用開始、2024年鶴川1号踏切拡幅完了、駅周辺渋滞解消と急行停車駅へ
- 小田急線小山田への延伸と小山田駅の早期実現、魅力ある北部丘陵構想、1000万人が訪れる北部丘陵里山自然公園を
- 相原駅前横浜線アンダーパスの実現で町田街道の渋滞緩和
- 町田市を含め中核都市に児童相談所設置
- 教育無償化、給食無償化
- 図書館・博物館の再編見直しと、整備を推進
- ドッグランの設置を
- 文化芸術やスポーツの支援を強化して国際的なフェスティバルやフルマラソンなどを開催して世界に発信します

- 多摩ニュータウン再生、企業誘致など職住接近の多摩市へ駅前広場を利用しエンターテインメントの(時間を売る)街へ
- 多摩市の保健所の権限強化
- 多摩市にも観光協会設立を
- 交通の便が悪い地域の市内交通、ミニバスなどアクセスの最適化
- 妊娠、出産、不妊治療等の支援
- 市内交通の改善とサイクリングロードを
- 待機児童ゼロへ
- 中心市街地や団地商店街など商業施設への支援
- 少人数学級の早期実現